

令和5年1月18日

宇都宮市議会議長 熊本和夫様

議会制度検討会議

会長 鎌倉三郎

議会制度検討会議における検討結果について（第8次答申）

令和元年7月より、議会制度の見直しについて検討を進めてきたところではありますが、下記の事項について検討結果がまとまりましたので、別紙のとおり答申いたします。

なお、この答申をもって議会制度検討会議を終了することを申し添えます。

記

- 1 議場への大型スクリーン設置
- 2 電子表決システムの導入
- 3 聴覚障がい者等向け字幕表示設備設置

1 答申内容

(1) 議場への大型スクリーン設置

【検討結果】

議場への大型スクリーンの設置については、電子表決の結果表示などへの活用や、一般質問において資料を映し出し、視覚的に分かりやすい表示を行うことで、より効率的で円滑な会議の運営につなげることができることから、導入する必要がある。また、その導入時期については、議場の天井改修工事を考慮して適切な時期に行う。

なお、設置する大型映像装置についてはモニター、スクリーンの2種類が想定されるが、スクリーンは空調の影響で画面が揺れてしまい映像が乱れてしまうことや、プロジェクターの作動音が大きく、会議の運営に支障が出る等の懸念があることから、モニターの採用が望ましい。また、より視認性を高めるために、落下防止等の安全性の確保やコストを考慮した上で、可能な限り大きなサイズのモニターを設置することが望ましい。

(2) 電子表決システムの導入

【検討結果】

電子表決システムについては、傍聴者や議会中継の視聴者にとって採決の結果がより明確になることや、身体的に起立が困難な議員にも配慮した方法となるため、導入する必要がある。また、その導入時期については、大型映像装置の設置と併せて、適切な時期に行う必要がある。

なお、電子表決の手法については、タブレットを活用する手法や、議席にボタンを設置（有線、無線等）する手法の選択肢があることから、コストや安定性、操作のしやすさを考慮しながら検討を進めていくことが望ましい。

(3) 聴覚障がい者等向け字幕表示設備設置

【検討結果】

全ての市民に分かりやすく開かれた議会の推進に向け、聴覚障がい者や高齢者などの、聞こえない、聞こえにくい市民への情報保障及び、発言内容の明確化による議会や行政に対する理解促進が期待されることから、議場内に字幕表

示設備を導入する必要がある。同様の理由から、インターネット中継視聴者に向けた字幕表示についても併せて実施する必要がある。また、導入時期については、大型映像装置、電子表決システムの導入と併せて一体的に検討を進める必要がある。

なお、導入するシステムについては、変換精度、字幕の見やすさやコストなどを考慮して、検討を進めていくことが望ましい。

(4) 各議席等へのコンセントの設置

【附帯意見】

タブレット端末の会議中のバッテリー切れを予防するため、議場内の各議席等にコンセントを設置することが望ましい。また、導入することとなった際には、大型映像装置等の設置に併せて一体的に整備を行うことが望ましい。

2 検討経過

(1) 議会 ICT 推進プロジェクトチーム会議

ア 議場への大型スクリーン設置

令和4年

4月28日 第9回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 議会制度検討会議からの検討依頼事項「議場への大型スクリーン設置」を令和4年度中に検討することを確認

6月27日 第10回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 先進地視察について視察日，場所，視察確認事項について決定

7月14日，15日

行政視察（久喜市，柏市）

- ・ 先進地に対し行政視察を実施

7月26日 行政視察後打合わせ

- ・ 行政視察後に「議場への大型スクリーンの設置」の検討項目に対する各議員の意見交換を実施

8月26日 第11回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 導入を進める検討事項の優先順位を決定

9月14日 第12回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 業者によるデモンストレーションの実施

9月29日 第13回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 業者によるデモンストレーション実施後の各会派の意見聴取

10月21日 第14回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 検討報告書（骨子案）の決定

12月23日 第15回議会 ICT 推進PT会議

- ・ 検討報告書の決定

イ 電子表決システムの導入

令和3年

5月31日 第4回議会ICT推進PT会議

- ・ 議会制度検討会議からの検討依頼事項「電子表決システムの導入」を令和3年度頃に検討することを確認

令和4年

4月28日 第9回議会ICT推進PT会議

- ・ 議会制度検討会議からの検討依頼事項「電子表決システムの導入」を令和4年度中に検討することを確認

6月27日 第10回議会ICT推進PT会議

- ・ 先進地視察について視察日，場所，視察確認事項について決定

7月14日，15日

行政視察（久喜市，柏市）

- ・ 先進地に対し行政視察を実施

7月26日 行政視察後打合わせ

- ・ 行政視察後に「電子表決システムの導入」の検討項目に対する各議員の意見交換を実施

8月26日 第11回議会ICT推進PT会議

- ・ 導入を進める検討事項の優先順位を決定

9月14日 第12回議会ICT推進PT会議

- ・ 業者によるデモンストレーションの実施

9月29日 第13回議会ICT推進PT会議

- ・ 業者によるデモンストレーション実施後の各会派の意見聴取

10月21日 第14回議会ICT推進PT会議

- ・ 検討報告書（骨子案）の決定

12月23日 第15回議会ICT推進PT会議

- ・ 検討報告書の決定

ウ 聴覚障がい者等向け字幕表示設備設置

令和4年

- 4月28日 第9回議会ICT推進PT会議
- ・ 議会制度検討会議からの検討依頼事項「聴覚障がい者等向け字幕表示設置」を令和4年度中に検討することを確認
- 8月26日 第11回議会ICT推進PT会議
- ・ 先進自治体へのオンライン照会の実施
- 9月29日 第13回議会ICT推進PT会議
- ・ 業者によるデモンストレーションの実施
- 10月21日 第14回議会ICT推進PT会議
- ・ 業者によるデモンストレーション実施後の各会派の意見聴取
 - ・ 検討報告書（骨子案）の決定
- 12月23日 第15回議会ICT推進PT会議
- ・ 検討報告書の決定

(2) 議会制度検討会議

令和5年

- 1月18日 第24回検討会議
- ・ 議会ICT推進プロジェクトチームにおける検討結果について協議し決定
 - ・ 答申（案）について協議し決定

3 委 員

議会制度検討会議

会 長	鎌 倉 三 郎
副会長	中 塚 英 範
委 員	平 松 明 夫
同	菅 原 一 浩
同	成 島 隆 裕
同	久保井 永 三
同	郷 間 康 久
同	篠 崎 圭 一
同	馬 上 剛
同	今 井 政 範
同	福 田 久美子
同	金 沢 力
同	小 林 紀 夫

議会制度検討会議作業部会

委 員	平 松 明 夫
同	中 塚 英 範
同	久保井 永 三
同	篠 崎 圭 一
同	馬 上 剛
同	今 井 政 範
同	福 田 久美子
同	金 沢 力
同	小 林 紀 夫

参考資料

1 第1次中間答申～第8次答申

(1) 第1次中間答申（令和2年3月16日）

- ・ 政務活動費に関する情報の積極的な公開
- ・ 旅費の取扱いの検証

(2) 第2次中間答申（令和2年4月13日）

- ・ 新たな情報発信（電波媒体の活用）

(3) 第3次中間答申（令和2年9月18日）

- ・ 災害に備えた取組

(4) 第4次中間答申（令和2年10月21日）

- ・ F a c e b o o k 等 SNS の活用による広報
- ・ SNS による市民からの意見聴取，回答

(5) 第5次中間答申（令和3年3月22日）

- ・ 災害に備えた取組

(6) 第6次中間答申（令和4年3月14日）

- ・ 本会議における質疑と一般質問の差別化
- ・ 閉会日における討論の意義
- ・ 議会日程の見直し（常任委員会日程の見直し）
- ・ 海外視察の在り方
- ・ 市民意見を含む広聴機能の在り方検討
- ・ 議場を使った市民への議会報告会の実施
- ・ 政策サポーター制度の導入
- ・ 中学生用議会ガイドブックの作成
- ・ 中高生との意見交換会
- ・ 中学校，高校への出前授業と懇談
- ・ 傍聴手続きの簡略化
- ・ 託児サービスの設備設置
- ・ 議場の開放（常時見学可とする）
- ・ 会議中の電子機器使用制限の解除
- ・ 非集合型の映像会議の実施

- ・ 会派要件，在り方について議論
- ・ 個人・代表質問の回数
- ・ 正副議長選挙の立候補制
- ・ 正副議長選挙における所信表明の実施
- ・ 議席番号の取扱い
- ・ 議員の通称又は旧姓使用

(7) 第7次中間答申（令和4年4月28日）

- ・ 政務活動費における旅費の取扱い

(8) 第8次答申（令和5年1月18日）

- ・ 議場への大型スクリーン設置
- ・ 電子表決システムの導入
- ・ 聴覚障がい者等向け字幕表示設備設置

2 提案会派から取り下げられた事項（第6次中間答申にて報告）

- ・ 議会運営委員会における一人会派の発言機会の付与
- ・ 代表者会議の構成員に一人会派も含める

3 検討項目の協議結果一覧

別紙のとおり

検討項目の協議結果一覧

答 申		答申の概要
第1次中間答申 (R2. 3. 16)	政務活動費に関する情報の積極的な公開	ホームページに掲載する情報及び掲載期間、資料の閲覧期間等を拡充する。
	旅費の取扱いの検証	政務活動費における旅費は、宇都宮市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例に基づき算出した額を上限とする。等
第2次中間答申 (R2. 4. 13)	新たな情報発信 (電波媒体の活用)	とちぎテレビを活用した番組制作と情報発信を実施する。
第3次中間答申 (R2. 9. 18)	災害に備えた取組	「宇都宮市議会災害等対応方針」(総則、行動マニュアル<地震・風水害編>)を策定する。
第4次中間答申 (R2. 10. 21)	F a c e b o o k等SNSの活用による広報	F a c e b o o kを活用した情報発信を実施する。なお、SNSを活用した意見聴取については、課題が多いことから実施しない。
	SNSによる市民からの意見聴取、回答	
第5次中間答申 (R3. 3. 22)	災害に備えた取組	「宇都宮市議会災害等対応方針」に行動マニュアル<感染症編>を追加し、対応方針を改定する。
第6次中間答申 (R4. 3. 14)	本会議における質疑と一般質問の差別化	現状どおりの運用とする。
	閉会日における討論の意義	討論については、現状どおりの運用とする。
	議会日程の見直し (常任委員会日程の見直し)	令和3年度から、一般質問最終日と常任委員会との間に可能な限り1日の空きを確保することとしたため、検討しないこととする。
	海外視察の在り方	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今期における実施を見送っている状況を踏まえ、検討を見送る。
	市民意見を含む広聴機能の在り方検討	現状どおりの運用とする。
	議場を使った市民への議会報告会の実施	
	政策サポーター制度の導入	
	中学生用議会ガイドブックの作成	
	中高生との意見交換会	現状どおりの運用とする。 なお、新型コロナの感染拡大に伴う影響が大きいことから、社会情勢を見極めながら対応を検討していく。
	中学校、高校への出前授業と懇談	
	傍聴手続きの簡略化	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、傍聴自粛を呼び掛けている状況を踏まえ、検討を見送る。
	託児サービスの設備設置	現状どおりの運用とする。
	議場の開放 (常時見学可とする)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、議場におけるイベントを当面中止している状況を踏まえ、検討を見送る。
	会議中の電子機器使用制限の解除	会議等で使用する電子機器の使用制限を原則解除する。等
	非集合型の映像会議の実施	新型コロナウイルス感染症感染防止の観点などから、議会ICT推進プロジェクトチームが中心となり、以下の取組を実施した。 ・議員協議会及び予算説明会をオンライン形式で実施 ・委員会条例の改正 (参集困難な場合にオンライン会議の実施を可能とする) ・オンライン委員会に係る要綱及びマニュアルの制定
	会派要件、在り方について議論	現状どおりの運用とする。
	個人・代表質問の回数	希望する3人以上の議員が所属する会派は代表質問を行うことができる旨、議運申合せを見直したため、検討しないこととする。
	正副議長選挙の立候補制	現状どおりの運用とする。
	正副議長選挙における所信表明の実施	
	議席番号の取扱い	現状どおりの運用とする。
議員の通称又は旧姓使用	議員の通称又は旧姓の使用を認め、その手続きを明確化するため、必要な事項を要綱として定めることとする。	
※議会運営委員会における一人会派の発言機会の付与	提案会派から取り下げられた。	
※代表者会議の構成員に一人会派も含める		
第7次答申 (R4. 4. 28)	政務活動費における旅費の取扱い	公務における旅費の取扱い変更に伴い、政務活動費執行の基本指針である実費弁償の原則を踏まえた取扱いとする。等
第8次答申 (R5. 1. 18)	議場への大型スクリーン設置	導入する必要がある。その導入時期については、議場の天井改修工事を考慮して適切な時期に行う。 なお、設置する大型映像装置については、モニターを採用し、可能な限り大きなサイズのモニターを設置することが望ましい。
	電子表決システムの導入	導入する必要がある。その導入時期については、大型映像装置の設置と併せて、適切な時期に行う必要がある。 なお、電子表決の手法については、タブレットを活用する手法や、議席にボタンを設置 (有線、無線等) する手法の選択肢があることから、コストや安定性、操作のしやすさを考慮しながら検討を進めていくことが望ましい。
	聴覚障がい者等向け字幕表示設備設置	議場内における字幕表示設備及びインターネット中継視聴者に向けた字幕表示を実施する必要がある。その導入時期については、大型映像装置及び電子表決システムの導入と併せて一体的に検討を進める必要がある。 なお、導入するシステムについては、変換精度、字幕の見やすさやコストなどを考慮して検討を進めていくことが望ましい。
	各議席等へのコンセントの設置 (附帯意見)	タブレット端末の会議中のバッテリー切れを予防するため、議場内の各議席等にコンセントを設置することが望ましい。また、導入することとなった際には、大型映像装置等の設置に併せて一体的に整備を行うことが望ましい。